

びんご圏域ビジョン策定業務に係る 基礎調査報告書（抜粋）

2015 年（平成 27 年）2 月

住民アンケート調査

1. 調査概要

(1) 調査の目的

備後圏域の一体的な発展に向け、住民の行政施策等への満足度や意識などを把握し、備後圏域の成長戦略（ビジョン）の策定に反映するとともに、効果的な施策の具体的な検討に資することを目的に行う。

(2) 調査対象・調査方法

ア 対象

備後圏域の6市2町に住民登録されている20歳以上の住民（無作為抽出）

合計5,000人（男女比1:1）

*内訳は右表の通り。

図表3-1 対象者（居住地別）

市町村名	人数
三原市	500人
尾道市	700人
福山市	2,000人
府中市	400人
世羅町	300人
神石高原町	250人
笠岡市	450人
井原市	400人
合計	5,000人

イ 調査方法

郵送による調査票の配布・回収を行う。

ウ 調査時期

2014年（平成26年）9月26日～10月10日

エ 回答率 2014年（平成26年）10月27日現在

回答数：1,789人

回答率：35.8%

図表3-2 回答数

（単位：人、%）

	対象者数	回答数	回答率	構成比
全体	5,000	1,789	35.8	100.0
三原市	500	174	34.8	9.8
尾道市	700	255	36.4	14.4
福山市	2,000	673	33.7	38.1
府中市	400	135	33.8	7.6
世羅町	300	114	38.0	6.4
神石高原町	250	106	42.4	6.0
笠岡市	450	160	35.6	9.0
井原市	400	151	37.8	8.5
不明	-	21	-	-

（注）構成比には不明を含めない

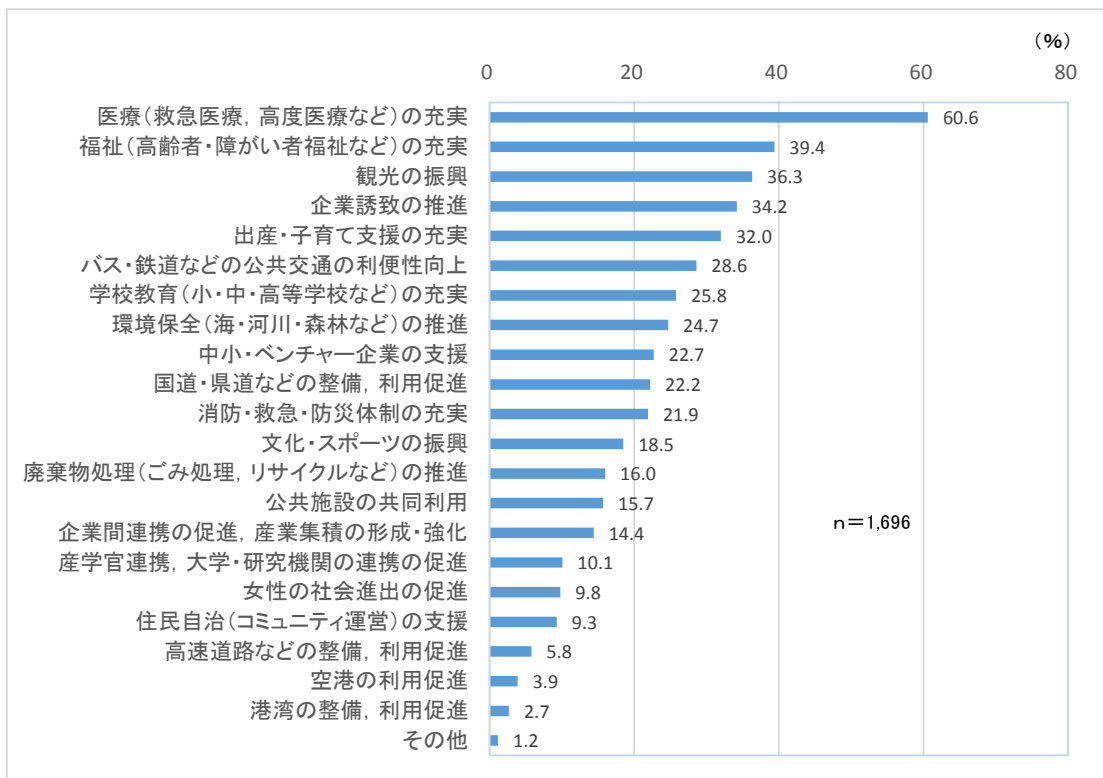
○広域的な行政（市町の連携）で必要なこと

【全体総括】

備後圏域が一体的に発展していくため、また住民の暮らしに係る課題を解決するために、進める必要がある広域的な行政（市町の連携）として、以下の項目が重視されていると考えられる。

- 医療（救急医療，高度医療など）の充実
- 福祉（高齢者・障がい者福祉など）の充実
- 観光の振興
- 企業誘致の推進
- 出産・子育て支援の充実

図表 必要となる広域的な行政（市町の連携）

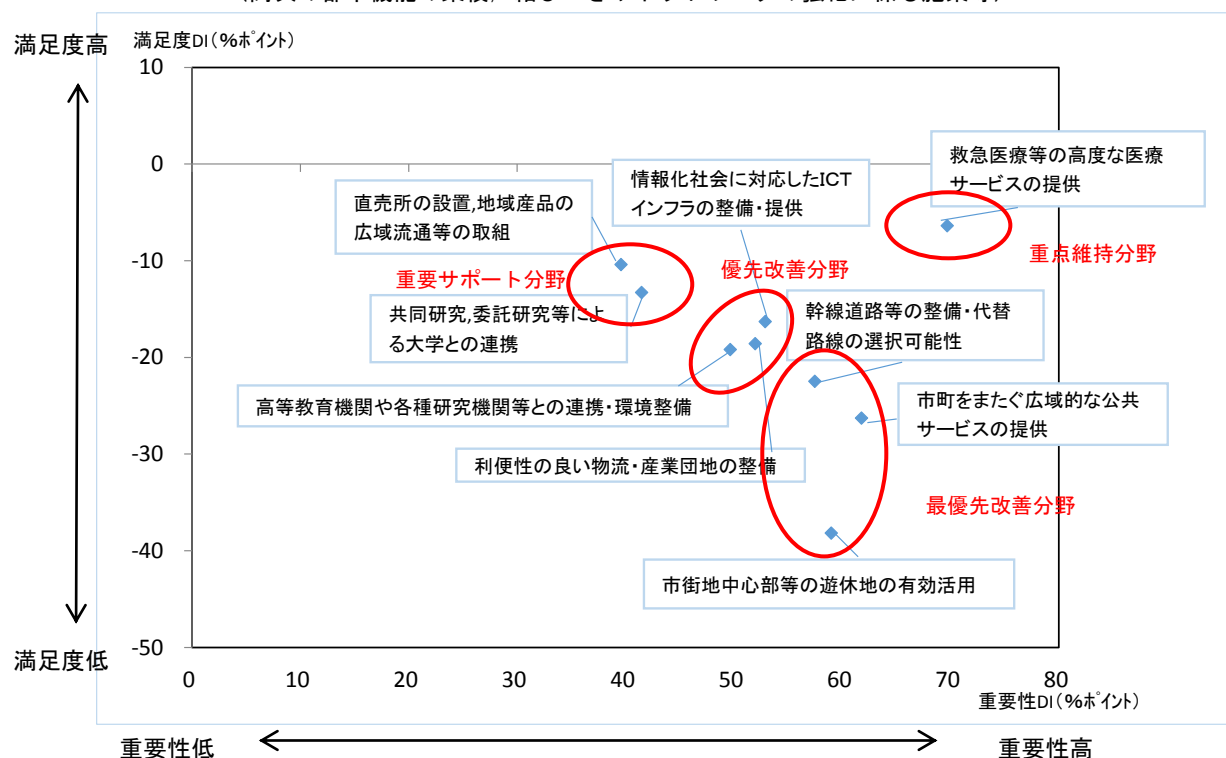


○高次の都市機能の集積，結びつきやネットワークの強化に係る施策等

【全体総括】

「市町をまたぐ広域的な公共交通サービスの提供」，「市街地中心部等の遊休地の有効活用」，「幹線道路等の整備・代替路線の選択の可能性」は重要性が高く，満足度が低いことから，最優先改善施策と位置付けられる。

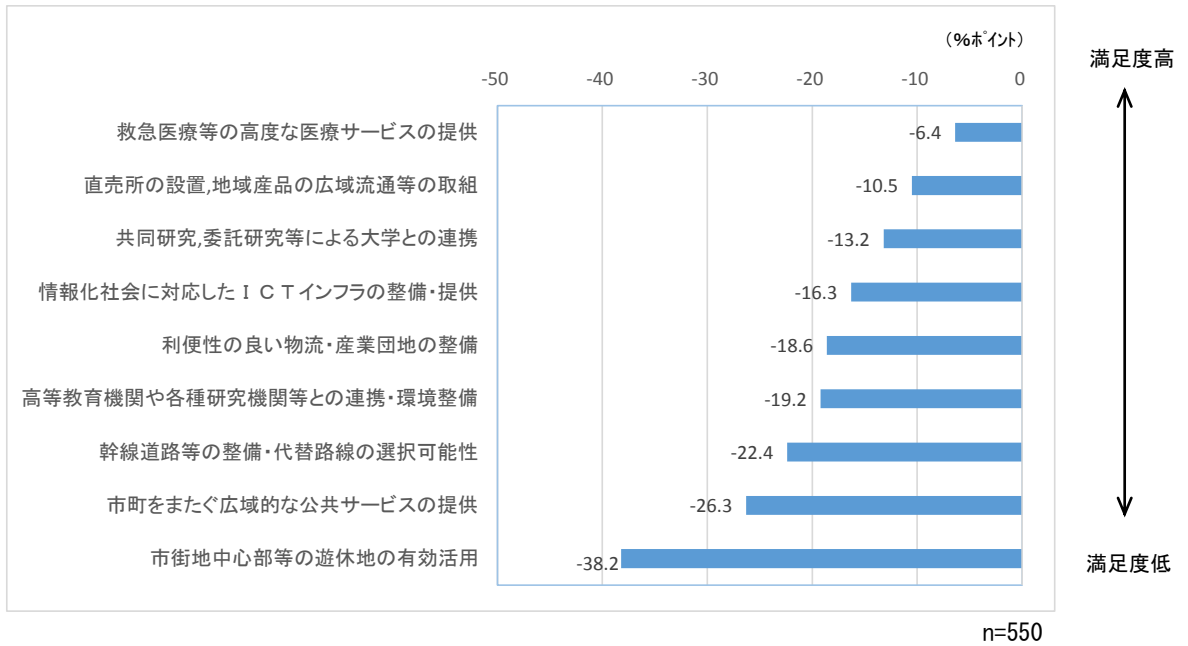
図表 行政施策等の満足度・重要性
(高次の都市機能の集積，結びつきやネットワークの強化に係る施策等)



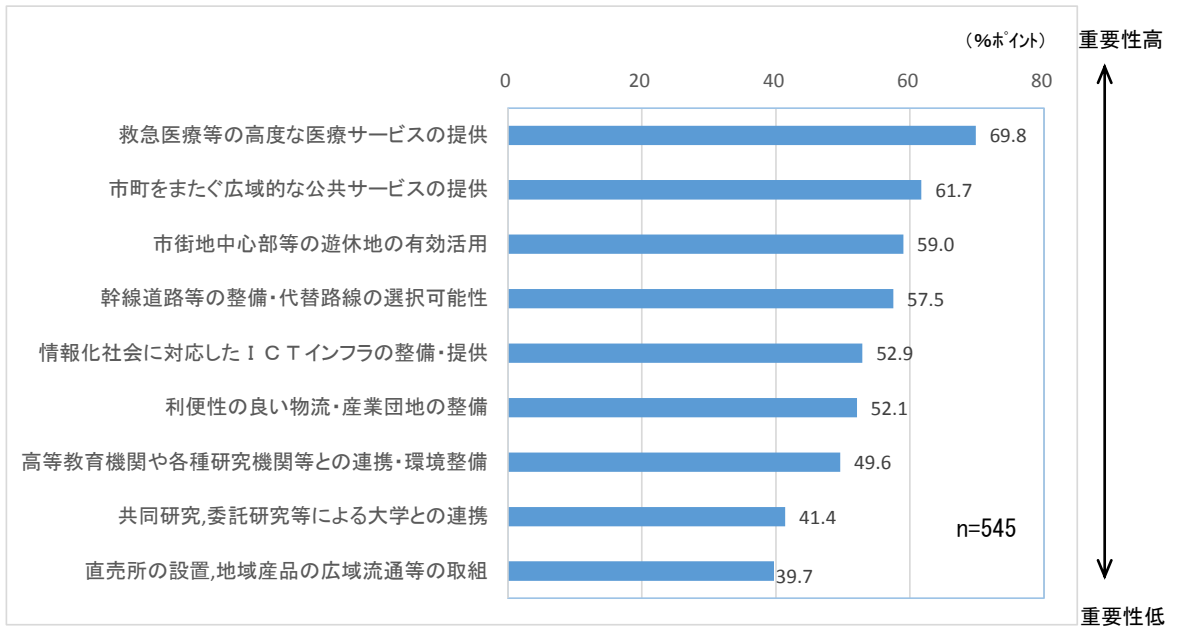
現状の満足度をDI値で見ると，すべての項目がマイナスとなり，特に「市街地中心部等の遊休地の有効活用」(-38.2%ポイント)，「市町をまたぐ広域的な公共交通サービスの提供」(-26.3%ポイント)，「幹線道路等の整備・代替路線の選択可能性」(-22.4%ポイント)等の項目が低くなっており，拠点・公共交通に関連する項目の満足度が低いことがわかる。

施策の重要性では，「救急医療等の高度な医療サービスの提供」(69.8%ポイント)が最も高く，次いで，「市町をまたぐ広域的な公共交通サービスの提供」(61.7%ポイント)，「市街地中心部等の遊休地の有効活用」(59.0%ポイント)等となっており，高度な医療サービスや公共交通サービスに関連する施策を重要と考えている事業所が多い。

図表 現状の満足度
 (高次の都市機能の集積, 結びつきやネットワークの強化に係る施策等)



図表 施策の重要性
 (高次の都市機能の集積, 結びつきやネットワークの強化に係る施策等)



【各項目】

各項目別の現状の満足度、施策の重要性についての回答状況は、以下の通り。

(ア) 救急医療等の高度な医療サービスの提供

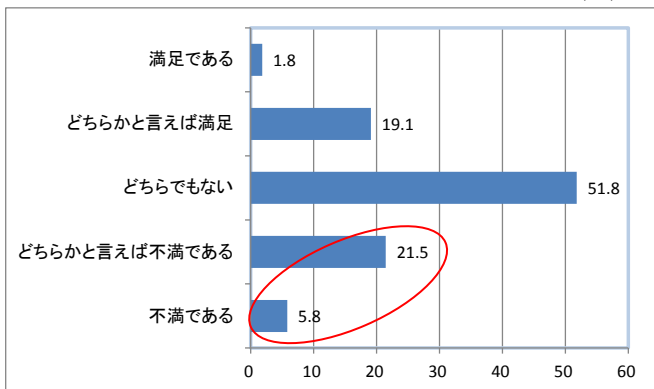
現在の満足度：圏域全体では「満足・どちらかと言えば満足」(20.9%)が「不満・どちらかと言えば不満」(27.3%)を下回り、現状の満足度のD I値は-6.4%ポイントとなった。

産業別では、第三次産業(-5.7%ポイント)、第二次産業(-8.3%ポイント)、第一次産業(-16.7%ポイント)の順で、いずれの産業もマイナスとなっている。

施策の重要性：圏域全体では「極めて重要・ある程度重要」(72.5%)が「あまり重要でない・重要性はない」(2.7%)を上回り、施策の重要性のD I値は69.8%ポイントとなった。

産業別では、第三次産業(70.8%ポイント)、第二次産業(68.4%ポイント)、第一次産業(33.3%ポイント)の順に重要性が高いと考えている。

図表 4-63 現状の満足度 (%)



図表 4-64 施策の重要性 (%)

